

遠藤 新 あらた 回顧展

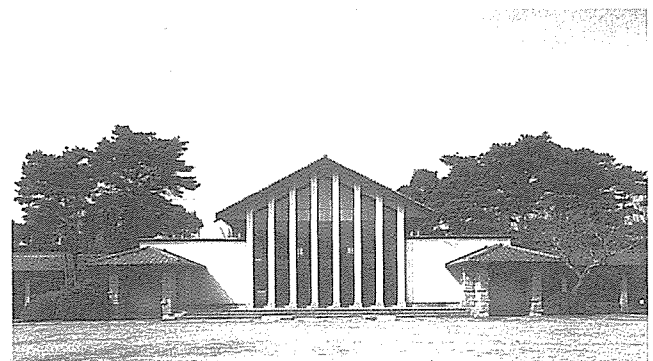


▶ 新氏の業績をしのぶ荒町長(写真右、遠藤陶さん)

新地町が生んだ建築家・遠藤新(一八八九―一九五一年)の回顧展が五月三十一日から六月六日まで、農村環境改善センターで開かれています。初日の三十一日には、町内外から約百人が訪れ、展示されたパネルや模型、家具、直筆のスケッチなど七十六点を郷土が生んだ偉大な建築家の業績をしのびながら見入っていました。記念講演会も開かれ、樋口清東京理科大教授が「なぜ今、遠藤新か」、新の三男、遠藤陶さんが「父遠藤新について」と題して仕事ぶりや思い出を話しました。



▶ 在りし日の遠藤新



▲ 代表作の一つ「自由学園」



▲ 樋口清東京理科大教授の記念講演

個性や創造性を伸ばす教育へ

平成四年九月実施

今年の二学期から「学校週五日制」が実施され、月一回、第二土曜日が休みになります。明治以来、一世紀以上にわたって続いていた週六日制にピリオドを打つことになりました。この制度は、学校や家庭、地域での教育のあり方を見直しながら、これからの時代を担う子どもたちの望ましい人間性を育てようとするものです。

学校は月曜日から土曜日まで通うもの——いま、この当然のような制度が変わろうとしています。月一回の学校週五日制が実施される学校は、全国の国公



▲ 福田小運動会(5月24日)

立の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、養護学校等です。また、私立の学校にもできるだけ歩調をあわせるよう協力が求められています。では、なぜ土曜日を休みにするのでしょうか。社会全体が多様化し、大きく変化するなかで、自ら考え、判断し、行動できる資質や能力を育てることを重視する教育が求められています。今回実施される「学校週五日制」には、子どもたちが家庭や地域社会での生活時間を

使って、違う年齢の仲間との遊び、自然体験、社会体験、生活体験などを増やすことで、このような資質や能力を根づかせるという意味がこめられています。すなわち、共通した知識や技能を身につけることを重視したいままでの教育から、個性や創造性を育てることを重視する教育を目指そうという狙いがあります。

実施に向けての

「影響と対策」

文部省では、この制度の実施に向けて、二年前から全国六十八校をモデル校にして「研究」をしてきました。その結果から、制度の実施による家庭、学校、地域への「影響と対策」は次のとおりです。

家庭では

子どもが親と一緒に過ごすなかで、生き方や生活の知恵を学ぶようにすることが大切です。

しかし、共働きの家庭の子どもや障害のある子どもへの配慮も忘れてはなりません。例えば、子どもは学校が休みだけれども、親が働いてい

親子の

ふれあいの時に



石川 徳子さん (33歳・城内)

子供は、小学四年生を頭に三人おります。学校週五日制については、基本的に賛成です。特に、塾通いをさせているわけでもありませんし、子供たちも今から喜んでいきます。主人の会社が完全週五日制で、親が休みの日に子供だけが朝早く起きて行かなければならないのは、ちよつとかわいそうに思うこともあります。私も月一回でも子供が休みだと、朝のんびり寝てもいいから、朝の家族旅行をして、親子のふれあいの時間を増やしたいと思っています。

学校では

これまで六日間で学習していたことを五日間で学ぶことは、かえって子どもに負担がかかるのではないかとという問題があります。これに対して学校では、授業のカリキュラム編成や指導

るため午前中は子ども一人になつてしまいます。そのため、幼稚園や小学校、養護学校等では、当面の間、休みとなる土曜日にも、学校を開放するように呼びかけ、家庭での負担を少なくするようにしています。

地域では



方法を工夫するようにしています。

休みになっても、何をすればよいかわからない、あるいは、活動の場所がない。これでは意味がありません。そのため、学校にある施設の開放や公共施設の整備・充実を進めること、そして、大人のサポートが必要となります。

例えば、周りの大人がいろいろなプログラムを考え、そのなかから、子どもの自主性にまかせ、責任をもって取り組ませるといようなことです。

みんなで見守ろう

見守ろう

今後、学校週五日制の定着を図っていくうえで、学校、家庭、地域社会がいままで以上に連携を深め、一体となって問題の解決に取り組む必要があります。

休日が増えることによって、子どもたちの生活が活気あるものになるように、町全体で見守り、対策を考えていきたいと思います。

ごきかください

新地町教育フォーラム

9月から学校週5日制が実施されるのを機会に新地町の子どもの教育をテーマに自由に話し合う「新地町教育フォーラム」を開催します。みなさんのご参加をお待ちします。

- 日時 **6月20日(土)**
午後1時～
- 場所 **農村環境改善センター**
- 内容

講話

▷学校週5日制について

問題提起

- ▷家庭教育について……町連P会員
- ▷幼児教育について……保育所職員
- ▷義務教育について……町内小中学校教頭
- ▷高校教育について……新地高校教頭

話し合い……誰でも発言できます。

*「フォーラム」とは、ギリシャ語で、市民(地域の人々)が集いを持ち、自由に話し合いをする広場の意

鹿狼山の整備事業完了

遊歩道や樹木の植栽など

鹿狼山に整備を進めてきた「多目的保安林総合整備事業」がこのほど完成し、五月二十六日、竣工式を行いました。式には町長をはじめ、来賓など約六十人が出席。いこいの森に通じる遊歩道上り口で、テープカットをして完成を祝いました。



▲ 整備された鹿狼山(写真上)、完成を祝いテープカット(写真下)

事業費

一億二千万円

多目的保安林総合整備事業は、県事業により平成二、三年度の二カ年事業として三十三億六千三百万円、総事業費は一億二千三百万円。遊歩道の整備と植栽が中心で、遊歩道を総延長三千三百三十メートルにわたって整備し、山ろく一帯に山桜、ソメイヨシノ、イロハモミジ、ドウダンツツジ、ヤマブキなど約一万七千三百本を植えました。山腹の遊歩道は、地形や周辺環境に合わせて、いこいの

町のシンボル、憩いの場に

新地町のふるさと創生一億円事業は、町民のみなさんのアンケートなどに基づき「緑と史跡と人づくり」をメインテーマにできました。鹿狼山の多目的保安林総合整備事業・水源の森事業は、メインテーマの緑の事業として、「水と緑」を町民の永久の財産として守るとともに、町民の憩いの場として整備を進めてきたものです。

地域の発展に貢献

平成四年度の功労者知事表彰で、川上進さん(杉目)、



▲ 受賞を報告する加藤テツヨさん(写真左)、川上進さん(写真右)

加藤テツヨさん(新地町)が受賞しました。二人はこのほど役場を訪れ、荒町長に喜びの受賞を報告しました。おめでとうございました。【林業功労者】川上進さん(杉目、61歳) 県農林種苗農協組合長などを歴任して山林種苗に長く携わり、造林の推進など林業の振興発展に貢献した。【保健衛生功労者】加藤テツヨさん(新地町、72歳) 昭和二十年から二十一年間、保健婦などを務め、地域住民の健康管理や健康指導、保健衛生の向上に力を注いだ。

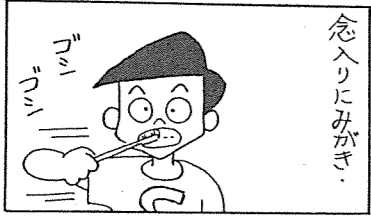
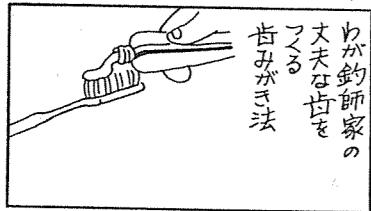
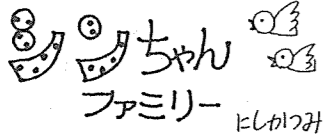
また、山腹と頂上にはベンチとテーブルを設置、更に土砂止めめん堤を改良して池も造り、山のようにすがびと目でわかるように案内板と案内標識も備えました。

今年度、山小屋 トイレを設置

更に、町民の憩いの場とし

て親しまれるよう、町の事業として今年度中に山小屋、トイレの設置、広場の整備などを図ることとしています。また、鹿狼山のふもとには町有地一・七五畝に平成三年度から五年度までの三カ年事業として「ふれあいの森整備事業」を実施中で、約千八百万円をかけ遊歩道建設と植栽を行っています。ご家族連れで初夏の緑に彩られた鹿狼山の自然を楽しんではいかがですか。

健康



保健婦の健康メモ

十年あるいは二十年後、あなたの歯は何が残っているでしょうか？全部残っているか、あるいは半分になってしまっているか、それとも全部なくなり、総入れ歯になってしまっているでしょうか。

歯は物をかむことが一番の役割ですが、この「かむ」とはとても大切なことです。かむことにより、唾液の分泌がよくなります。この唾液にはがんを抑える働きがあるため、がん予防にもなります。また脳へ刺激を与え、ボケ予

治療よりも まずは予防



防にもなります。さらに胃の負担を軽くするなどさまざまな良い点があるのです。

このように大切な歯でも実際は虫歯になっていても放っておき、かなり進行して痛くならないと歯医者には行かず、最終的には大切な歯を失って

しまうことになり、失って初めて自分の歯の大切さがわかるようになります。

虫歯はなかなか減らないが、虫歯をきちんと治療する子は増えてきています。しかし治療が終わるとそこで安心してしまっているようですが、治療がすんでも定期的に歯医者に行き管理することが必要です。虫歯予防は、家庭においてが基本です。もっと子供の歯に関心を持ち、口の中を見てあげて下さい。そして子供たちにも一生自分の歯を失うことなく生活できるように、お母さん頑張ってください。

「治療よりも予防」これが大切です。

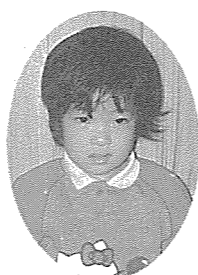
六月四日から一週間は、歯の衛生習慣です。あなたもこの機会に、大切な自分の歯について考えてみませんか。

虫歯「0」のこともたち

五月十八日に行われた三才児健診で、虫歯が一本もなかったのは二十九人中四人でした。



斉藤 聡くん (新地町)



桜井友梨恵ちゃん (塚浜)



加藤もとみちゃん (岡)



金谷 翔くん (小川)

もえないごみ 年間完全収集所は6カ所

もえないごみ収集状況の昨年四月から今年の三月までの一年間の結果がまとまりました。



一年間完全収集できた収集場所は、今泉佐藤商店東側、藤崎公会堂前、上ノ町八巻克也宅北側、新町遠藤商店前、上真弓水神十字路北側、菅谷公会堂前の六カ所でした。(今泉、新町は六年連続。菅谷は五年連続) たった一人の不注意でも完全収集はできません。あなたのごみの出し方をもう一度チェックしてみよう。



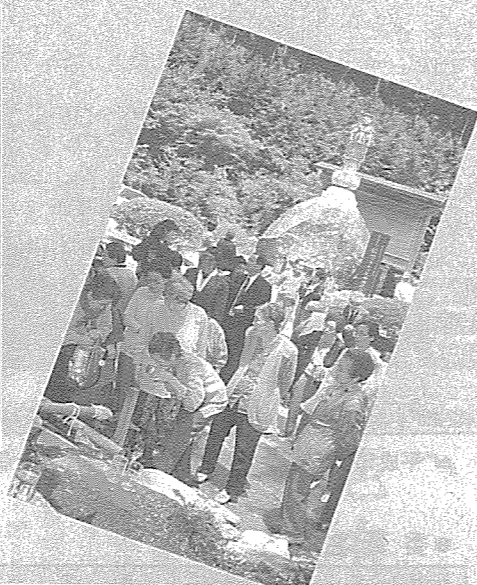
ひとり暮らし老人 ふれあいのつどい

社会福祉協議会では、5月19日、ひとり暮らしのお年寄りの「ふれあいのつどい」を開きました。

今回は、77人の対象者のうち、33人が参加し、鹿狼山や一杯清水を見学しました。

新緑の鹿狼山からみる眺望に感激し、また、一杯清水では容器に水をくみ持ち帰る姿も見られました。

昼食会には、荒町長も参加し、日赤奉仕団のみなさんの手作りの弁当をみんなでおいしそうに食べていました。



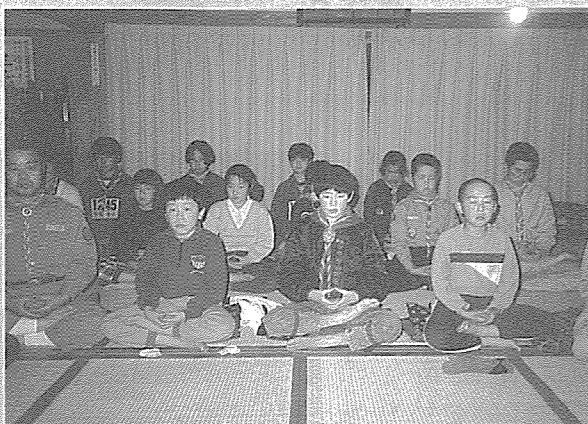
婦人団体が 国際交流講演会開く

町婦人団体連絡協議会では、このたびトンガ出身の永田リセさん(いわき市在住)を招いて「国際理解で女性はどう変わるか」と題した講演会を開きました。リセさんは、地域のボランティア、PTA活動などをしており、日本でのさまざまな体験やトンガとの文化の違いなどを話しました。

会場に訪れた約100人の町民は熱心に聴き入っていました。



平成四年度
新地町婦人団体連絡協議会総会



ボーイスカウトが座禅

ボーイスカウトが5月2日から4日までの3日間、春のキャンプを龍昌寺(岡)で行いました。お寺では、座禅会に参加したり、お菓子の食べ方と抹茶の飲み方の手ほどきを受けるなど、子供たちは、初めての体験に真剣な姿で取り組んでいました。野外では、ロープ結びの訓練で物見やぐらを組み立てたり、自然の中でのハイキングを楽しみました。

なお、ボーイスカウト(小学2年~6年生の男子)を募集しています。希望者は、片平昭八(☎624147)、桜井正孝(☎623943)、大須賀昇(☎623071)、小賀坂正廣(☎622704)へ。



種苗市が5月17日、農村環境改善センターで開かれました。今年は18店が出店し、店頭には色とりどりの花や苗がならべられました。会場には2,000人が訪れ、多めに賑わいました。
また、会場では町緑化推進委員会によるツツジや紅かなめなどの苗木の配布会が行われ、約300人が列をつくりました。



町の名所ひと目で 観光案内板を設置

町では、町内の観光地や史跡、学校などがひと目でわかるタテ180cm、ヨコ270cmの案内板を役場北側の駐車場に設置しました。これは今年の4月に各家庭に配布した歩こうマップを拡大したもの。車を停めて、一杯清水を探す姿が見られるなど、町外から来た人にも好評です。

トピックス

トピックスは、町内の話題をカメラリポートするコーナーです。みなさんのまわりにある話題を、企画振興課(☎62-2111)までお寄せください。



種苗市に2,000人



スポーツシーズン到来

スポーツシーズンの到来とともに、今年も野球、ソフトボールリーグが開幕しました。

野球は8チーム、ソフトボールには14チームが加盟し、優勝を目指して熱い戦いが繰り広げられます。



公共施設検討委が発足 ゾーンの7月中旬までに答申 建設位置

新地町の今後の町づくりの核となる公共施設ゾーンの建設位置について広く町民の声を反映させるため、公共施設等整備計画検討委員会を発足しました。



▲平成10年に改築が予定される役場庁舎全景

町の総合計画に基づき、今後、平成十二年度までに役場庁舎新庁舎、町民ホール、町立図書館、歴史民族資料館、町民体育館、保健福祉センターの六施設の建築を予定しています。

第一回の検討委員会は、五月十九日、農村環境改善センターで開かれ、荒町長が公共施設の位置について、総合的見地からの検討を諮問しました。会議では、委員から「役場庁舎は、現在地でなくてもよいのか」「建設の優先順位は」「全体での位の面積が必要なら



▲荒町長が委員一人ひとりに委嘱状を交付

●委員名

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎寺島幹雄	第8行政区	荒利衛	第9行政区
○鈴木義昭	第3行政区	鈴木茂光	第10行政区
松谷昭寿	議 会	渡辺謙	第11行政区
岡田義則	議 会	渡部喜一	第12行政区
桑折篤次	議 会	阿部孝	第13行政区
門馬昌治	行政区長会長	渡部仁生	第14行政区
目黒雅夫	新地町商工会	渡部泰雄	第15行政区
石田健一	J A新地町	目黒寿恵子	学識経験
菅野正子	新地漁協	吉村恵子	学識経験
菊地実	第1行政区	渡部洋子	学識経験
佐藤義臣	第2行政区	加藤哲蔵	助 役
宇佐見昭	第4行政区	三國孝之	収入 役
加藤徳	第5行政区	目黒美津英	教 育 長
渡部一弘	第6行政区	西方市郎	総務課長
加藤直	第7行政区	早川孝昭	建設課長

◎……委員長、○……副委員長

それに対して荒町長は、「六施設で約六十億円ほどになると考えている。まず、町民ホールを約十七億円で六年から七年度建設を検討している。建設場所は、農村環境改善センターの側の方が、利用面、管理上からみて良いのではないか。その外の五施設の建設場所については、全く白紙の状態である。図書館と歴史民族資料館は併設したい。また、役場庁舎は平成十年着工を目標にしているが、将来のことを考えると四、五百台の駐車場が必要ではないか」とアウトラインを示しました。

言葉の履歴書

お株を奪う

Aが得意としている技をBがうまくやっつてのけたとき「BはAのお株を奪った」といいます。

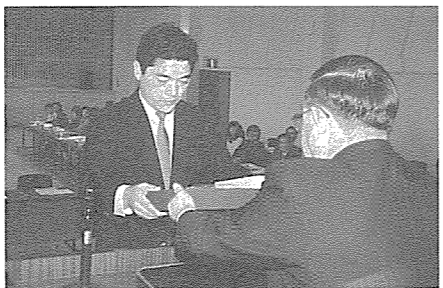
この「株(お株)を奪う」の「株」は、職業上の特権を指す言葉として使われてきました。そこから、その人の得意な技や、持ち前の癖を意味することにもなりました。

江戸時代、幕府の認可を得た同業組合は「株仲間」と呼ばれ、組合員の商人は独占的な権利を与えられていました。また、將軍に直属する下級家臣の御家人が世襲していた身分・役職も、江戸末期には「株」として売買の対象にされています。

こうした慣習がいまなお続いているのが相撲の世界。力士が引退後、年寄りの株を買って、(勲)日本相撲協会の評議員となるケースがそれです。

しかし、現在「株」といえば、ふつうは株式、株券のこと。株式会社は株主総会は、毎年六月末に集中して開かれますが、株を大量に買い占めて、会社の支配権を手に入れる「乗っ取り」は、文字通り「株を奪う」ことになるわけです。

優良献血者へ 日赤銀色有功章



▲銀色有功章の伝達を受ける渡辺祐吉さん

町献血推進協議会が五月二十五日に改善センターで開か

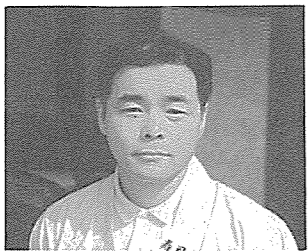
れ、会議に先立ち、日本赤十字社より贈られた銀色有功章の伝達式が行われました。献血三十回を達成した、鈴木栄さん(明地)、渡辺敏三さん(中島)、目黒治光さん(小川)、菅野勝則さん(小川)、渡辺祐吉さん(鉄炮町)の五人に盾と表札が手渡されました。今回受賞された五人を含め、町内で銀色有功章を受章された方は、十四人になります。

平成三年度の献血実績は二〇〇〇ml採血者が一〇二人、四〇〇ml採血者が一〇二人、成分献血者が八四人で、合わせて七〇三人の方のご協力をいただきました。今後とも献血へのご理解とご協力をお願いします。

献血日程

- 7月3日(金)(成分献血)
 - 午前10時～午後4時
 - 農村環境改善センター
 - 7月30日(木)(全血献血)
 - 午前10時～午後2時
 - 農村環境改善センター
 - 午後2時15分～4時
 - 新地漁協前
- ※12時から1時までは、昼休みとなります。

愛の献血



渡辺敏三さん (中島)

献血は健康のバロメーター

私の場合は、献血が趣味と言ってもよいくらいで、以前は駅前などで献血バスを見るたびに献血をしていました。今は、町で献血をやるときは、必ず行くようにしていますが、それからは、成分献血を主にしています。全血献血に比べて、時間はかかりますが体に対する負担が少なく、具合が悪くなったり、立ちくらみをする事は、まずありません。

献血をすると後日、血液検査の結果が送られてくるのですが、これを毎回記録しておいて、自分の健康のバロメーターにしています。私の場合は、25年間献血をしていて、不採血だったことは一度もありません。

●緑化募金結果

行政区等	募金額
第1行政区	9,100円
第2行政区	11,000円
第3行政区	16,600円
第4行政区	9,300円
第5行政区	14,400円
第6行政区	12,600円
第7行政区	23,600円
第8行政区	23,400円
第9行政区	17,400円
第10行政区	15,600円
第11行政区	7,000円
第12行政区	16,300円
第13行政区	17,400円
第14行政区	14,700円
第15行政区	11,300円
役場職員	14,100円
街頭募金	26,833円
合 計	260,633円

みんなの手で
緑を守りましょう
——緑化募金に26万円——
今年も緑化募金にご協力をいただき、ありがとうございました。みなさんからお寄せいただいた募金の合計は二六〇、六三三円にもなりました。これらは、花いっぱい運動や緑の少年団の育成などの緑化活動につかわれます。

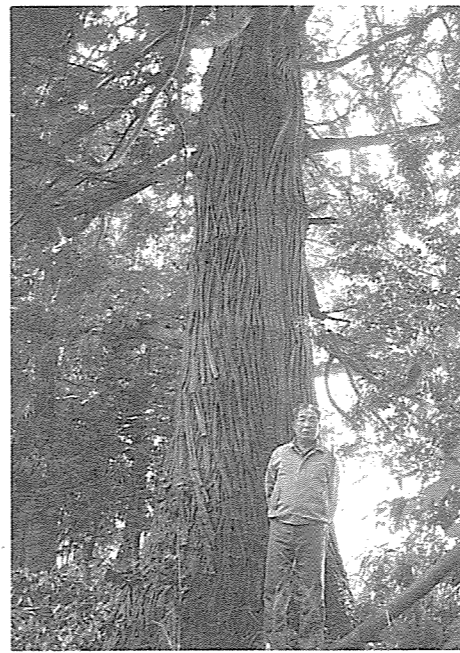


町の樹々たち ⑨

スギ (杉)

日本は樹の種類が豊富で、それが文化の形成に強く影響して独特の植物文化を形作っています。スギはその代表格といえるでしょう。

古代日本の大きな建物といえは国府や国分寺があります。これらに用材はスギが多かったようで、その場所を見るとほとんどが近くに大きな川があります。これは川の近くにはスギの天然林があり、大きな用材を運搬することが

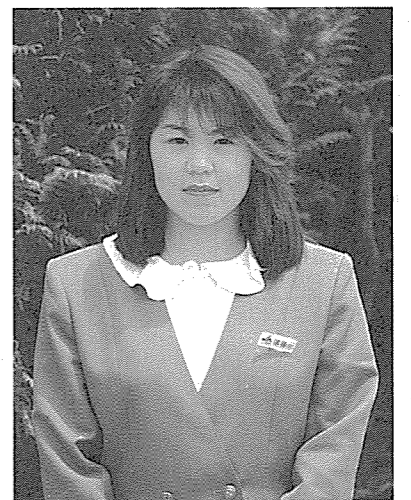


できたためと見られています。スギの生育に大切な温度と降水量が日本の気候風土と合っており、日本中に天然林が広がっていたようです。その中から吉野スギや秋田スギ、屋久スギなどの他、各地の社寺にスギの大木が残ったようです。町内を見渡してみてもスギはいたるところで見ることが出来るが、大木となると数少なくなっているのは残念です。

今回紹介する樹は、戊申戦争の戦場となったときに、避難した村人がこの木を目印に帰って来たという言い伝えのある樹で、太さ、枝の張りなど全体の構えがすばらしく、名木の名に恥じないものです。

大杉のつぶやく傘
梅雨に入る
(渭城)

樹種名	スギ(杉)
所在地	新地町駒ヶ嶺字高場59
所有者	八巻 功氏
樹 齢	不 明
根回り	590cm
目通り	427cm
樹 高	約25m
樹 冠	南北14.6m、東西14.6m



遠藤佳世子さん(岡)
S48.9.24生・血液型 B型
天秤座

きわがれ ふれあい トーク

今回は、今年の3月に高校を卒業したフレッシュなお嬢さんを紹介します。

☆お勤めはどちらですか。
○今年の4月からJA新地町で共済の仕事をしています。

☆仕事の方はなれましたか。
○まだまだ覚えなくてはいけないことがいっぱいあります。あいさつだけは、元氣よくするように心がけています。

☆趣味は何ですか。
○スケートボードをやっています。

☆休日は何をしていますか。
○スケートボードをしたり、友達とショッピングへ行ったりします。

☆理想の男性のタイプは。
○やさしくて、おもしろい人が好きです。芸能人では、布施博、唐沢寿明。

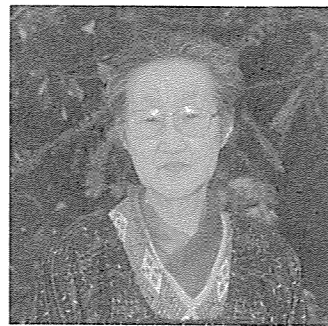
☆自分の性格は。
○明るい方だと思います。友達からは、どこかぬけているとよく言われます。

☆最後にこの町をどう思いますか。
○海が好きなのでよく行くのですが、ごみが目立つので、もう少しきれいになればと思います。

(ありがとうございました。)



毎朝五時半に起床、掃除、洗濯を終えてからゆつくりと一人で朝食。作田で、一人暮らしの星さんの一日のはじまりです。健康の秘訣は「特になのですが、とにかく体を動かすようにだけはしています。それと、食事を一日に三回きちんと取るようにしていることぐらいです」と話してくれました。



星 テイさん
(80歳・作田)

一人ぐらしの人たちといろいろなところを見てまわった「ふれあいのつどい」が月に一回あり、これに参加するのが一番の楽しみということでした。

投稿

「看護の日」の5月12日に公立相馬総合病院で一日看護体験をした目黒ユキ子さん(小川)から、投稿をいただきましたのでご紹介します。

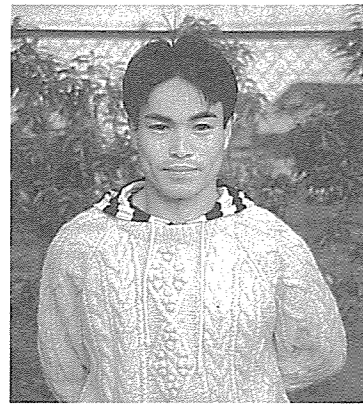
一日看護に 参加して

目黒ユキ子さん(小川)
当日、婦人団体の代表として佐藤イト子さん(明地)、加藤タマ子さん(中島)と三人で参加しました。看護婦さんと同じ白衣を身につけ菊地信

子総婦長さんから看護の内容について説明を受け、内科外来、小児科外来の診察室等を見学しました。あいかわらず外来患者の多いのには驚き、その中で忙しそうに働く看護婦さん達は、本当に大変な仕事だと実感しました。

看護婦さんと一緒に患者の体を拭いたり、おむつ、下着、シーツの交換をしましたが、本当に重労働でした。また、産婦人科の見学中に帝王切開で生まれたばかりの赤ちゃんのお産に立ち会い、命の誕生に感激しました。

菊地総婦長さんは「看護婦は、生まれた時から死ぬまで人の一生をお世話出来ること神経は抜群。趣味はスポーツでスキー、剣道、野球、テニス、バドミントン、ゴルフと実に多彩。スキーは一級を持っていて、来シーズンは指導員の資格を取るのが目標ということ。剣道は学生時代からやっていて三段の腕前と実力の方もかなりのもので、六月末には、国体の予選にも出場する予定です。以前、剣道をしていてアキレス腱を切ったことがあるのですが、運動できないのが何よりも辛かったです。ギプスをしてバドミントンの練習に行ったこともあるんです」と話してくれました。



泉田 茂義さん
(25歳・岡)

頑張る スポーツ

「人に物事を教える難しさを改めて実感しています。スポーツは、技術的なこともそうですが、なんと言っても気が迫る大事だと思えます」と話

スポーツは気迫だ

すのは、町体育指導員として、尚英中剣道部の指導をしている泉田茂義さん。
身長一六二センチ、体重五

五キロと小柄ではあるが運動

「人に物事を教える難しさを改めて実感しています。スポーツは、技術的なこともそうですが、なんと言っても気が迫る大事だと思えます」と話してくれました。

.....週二回、水曜日と金曜日の七時から青少年ホームでバドミントンをやっていますので、みなさん、ぜひ来て下さい。

町営宅地分譲 全区画完売

町が小川宇原添地区に造成した町営宅地十九区画の内、残りの二区画が、このたび契約を完了し、全区画が完売しました。

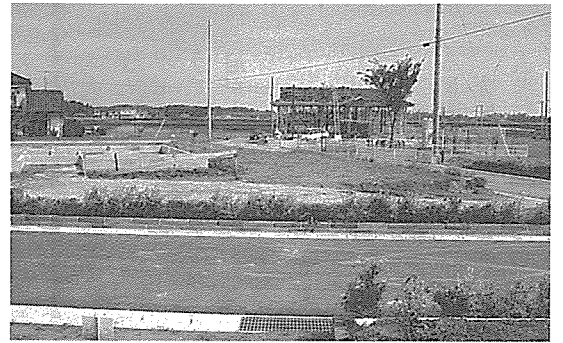
町営宅地分譲事業は、町総合計画(目標年次、平成十二年)に基づき人口一万三千人の町づくりを目指した人口増対策として取り組んできたものです。

平成三年度事業として九、三二二平方メートルを買収造成し、快適な居住環境を創造するため、一区画平均三七八平方メートル(約一一四坪)とゆとりのある

スペースを確保しています。

また、宅地内道路を舗装し、三カ所にしゃれた化粧ブロック舗装を使用しています。さらに、周囲にさざんかやボックスウッド、さつきを植栽し、緑地も設けています。

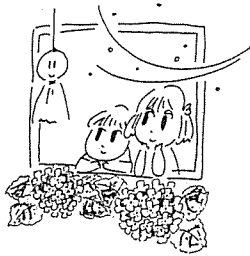
現在、同地区では次々と住宅建築が始まっています。これまでも、分譲に関する問い合わせや、遠くからわざわざ現地足を運ぶ人も多く、住宅分譲に対する関心の高さを物語っていました。



▲ 建築が始まった小川原添分譲地

町では、今後も人口増対策に向けて魅力ある町づくりを進めていきます。地権者の皆さんをはじめ関係者の皆様のご協力ありがとうございました。

消息



4/21~5/20

届出

▷出生(届出は14日以内)
おめでとうございます。

(子供)	(親)	(地区)
慎也	濱野 仁	大戸浜
なつみ	横山 浩二	新地町
秀か	長塚 忠一	埴浜
和美	渡部 清昭	新町

▷死亡(届出は7日以内)
おくりやみ申し上げます。

(死亡者)	(年齢)	(地区)
林 甲	80才	岡
目黒 敏暉	75才	小川
齋藤 俊夫	43才	新地町
横尾 フヨノ	88才	木崎
加藤 ナヲコ	88才	下真弓
目黒 俊和	2才	富倉
目黒 エナイ	82才	富倉
草野 アキイ	92才	上真弓
加藤 よしみ	78才	上真弓
砂金 ミツ	69才	今泉
山木 タミヨ	80才	岡

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

町長日記

荒 和英

- 4月 22日 みどりの少年団育成会総会、不法投棄監視員辞令交付
- 24日 老人クラブ連合会総会
- 26日 町婦人団体協議会
- 27日 県土地改良連合会理事会
- 28日 県町村会正副会長会、県町村会理事会
- 30日 相双農業土木協議会総会

- 5月 1日 土地改良区理事会、土地改良区総代会
- 2日 農村総合整備事業推進協議会、新地船主会総会
- 7日 各種功労者表彰式
- 8日 松ヶ房ダム調整審議会
- 14日 県振興協合理事会
- 15日 相馬地方企業協議会
- 17日 種苗市
- 18日 常磐自動車道建設促進協議会総会
- 19日 公共施設検討委員会

今月の納税等

- 町県民税 第1期
- 国民年金 6月分
- 水道料 第1、第6行政区

こちら編集室



▼幾つかの市町村と広報紙の交換をしています。広報紙を通して、いろんな街や人に出会えます。中に、朝顔の種子を入れ、「いい朝来る町に朝顔を」のメッセージを添えていたのは、兵庫県朝来町です。

▼沖縄県N町の広報担当の方から手紙を戴きました。ちょっと落ち込んでいた時だけに、とても元気づけられました。

▼今回から町の封筒が変わります。カニや魚のイラストを入れ「山と海・やすらぎの新地町」と印刷されたスカイブルーの封筒に入れて、元気な広報紙(?)を送ります。(M.S)

発行と編集/新地町役場・企画振興課
(〒979) 27福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40 ☎0244(2)2111
資源保護のため再生紙を使用しています。